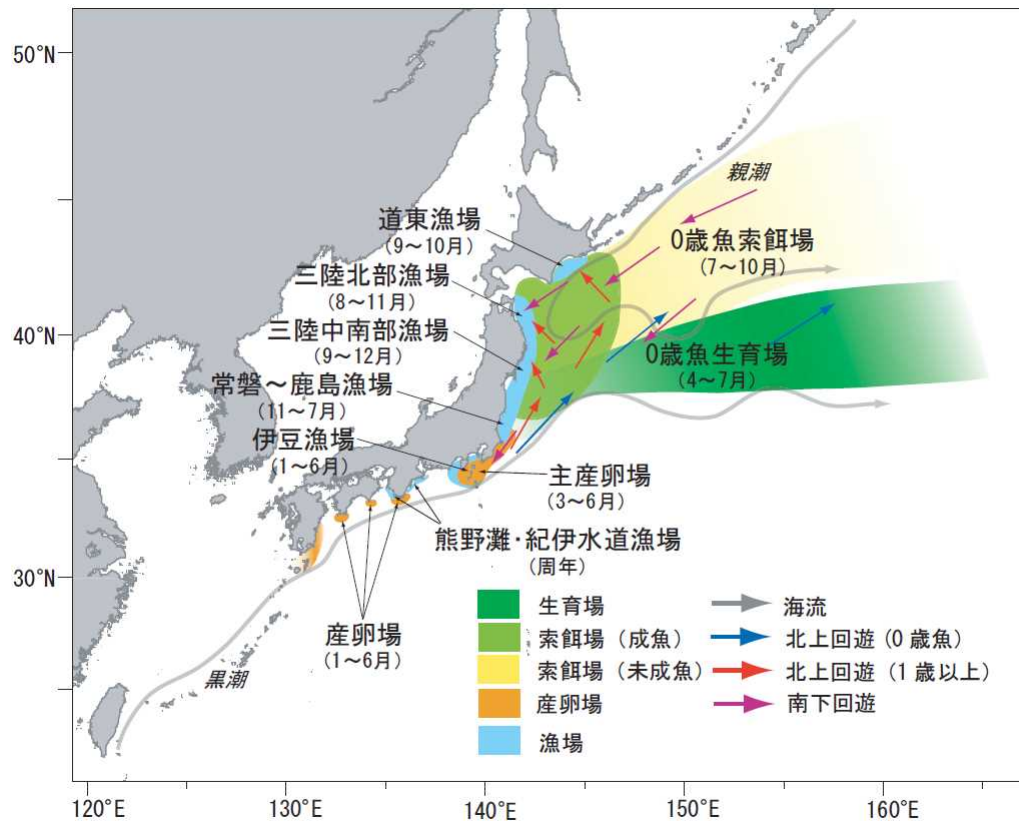




マサバ ゴマサバ  
平成29年度資源評価結果

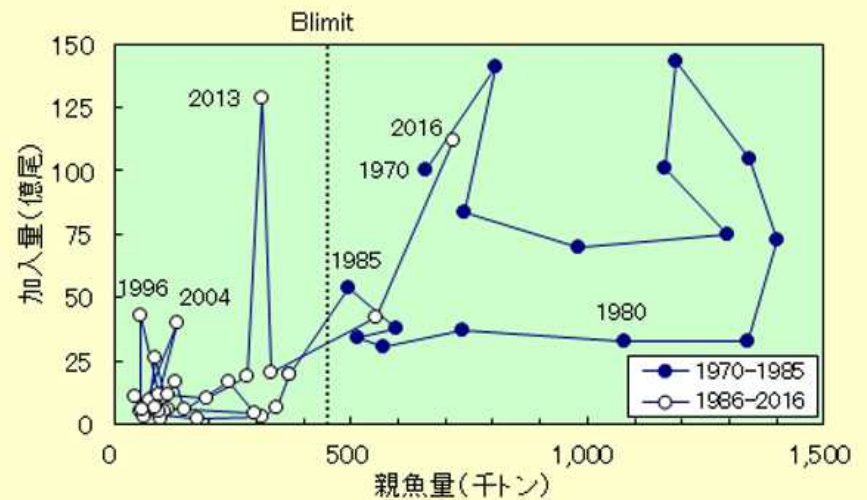
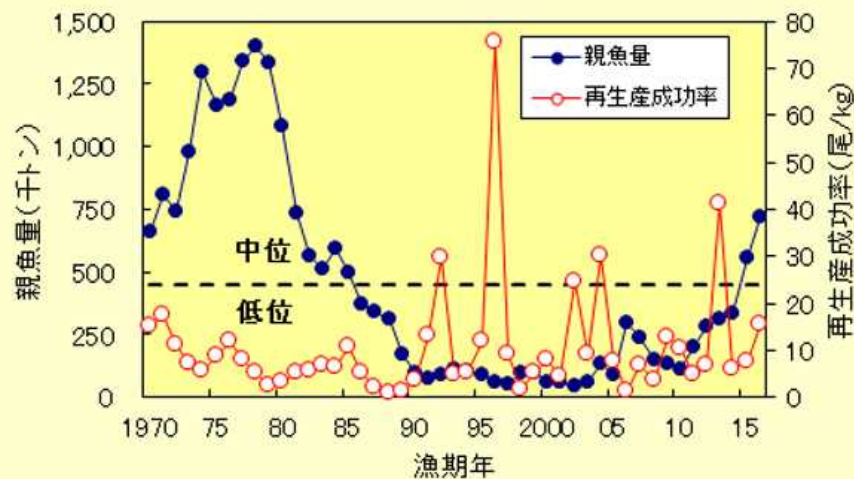
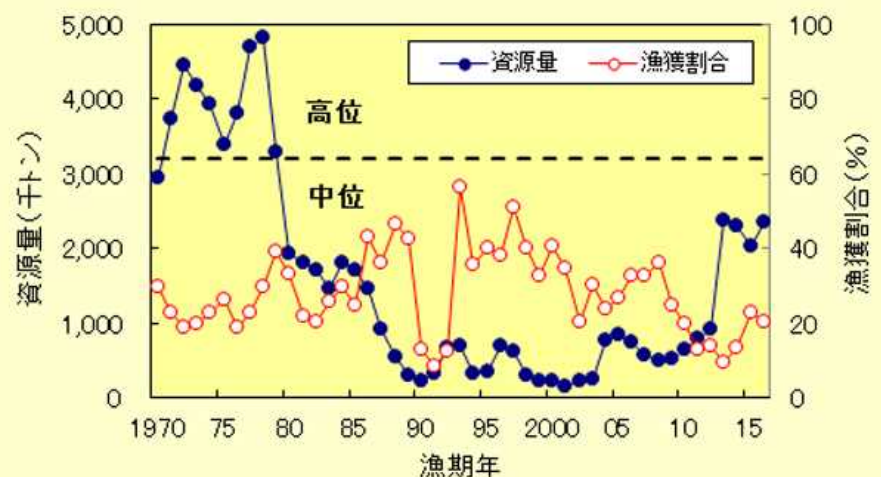
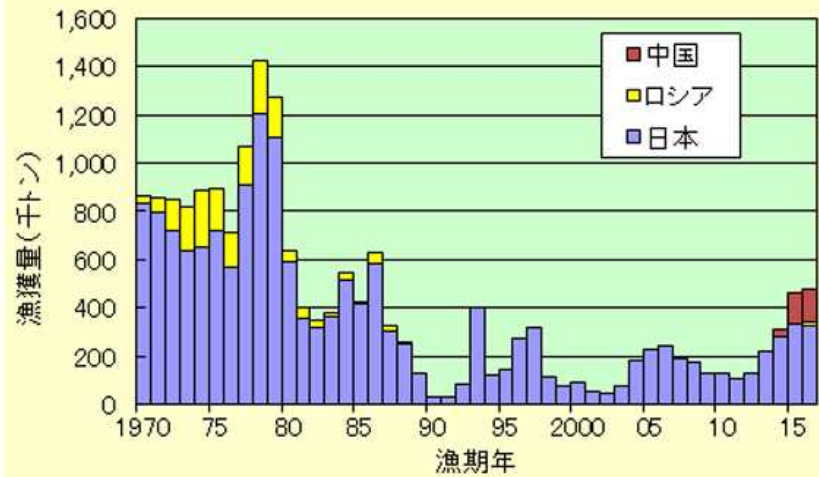
# マサバ太平洋系群 平成29年度資源評価結果

## マサバ太平洋系群の生活史と 漁場形成模式図



### 生物学的特性

- 寿命：7~8歳（最高11歳）
- 成熟開始年齢：2歳（50%）、3歳（100%）、年により異なる
- 産卵期・産卵場：1~6月、主に伊豆諸島周辺海域（3~6月）、他に足摺岬、室戸岬周辺や紀南などの太平洋南部沿岸域や東北海域
- 索餌期・索餌場：夏~秋季、主に三陸~北海道沖
- 食性：稚魚は動物プランクトン、幼魚以降はカタクチイワシなどの魚類やオキアミ類などの甲殻類、サルパ類など
- 捕食者：サメ類などの大型魚類、ミンククジラ



2016年 漁獲量: 48万トン(中国、ロシア含む)  
 資源量: 235万トン  
 親魚量: 72万トン(Blimit=45万トン以上)

# 資源評価のポイント

- 資源水準

高位と中位の境界

資源量の最高～最低値の上位3分の1程度に相当する資源量320万トン

中位と低位の境界

Blimit

- 資源動向

過去5年の親魚量の推移

- 資源水準は中位、動向は増加

